



電気温水器（先止め式）

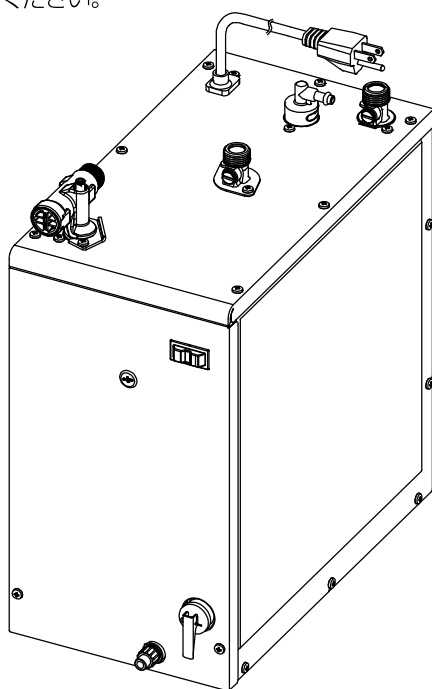
品番

ZZEV-F12N2/ZZEV-H12V2

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかね
ますので、あらかじめご了承ください。
※保証書は紛失しないよう大切に保管してください。紛失した
場合修理が有料となる場合があります。
※転居される場合、次に入居される方に、この説明書と保証書
をお渡しください。



工事店様へのお願い

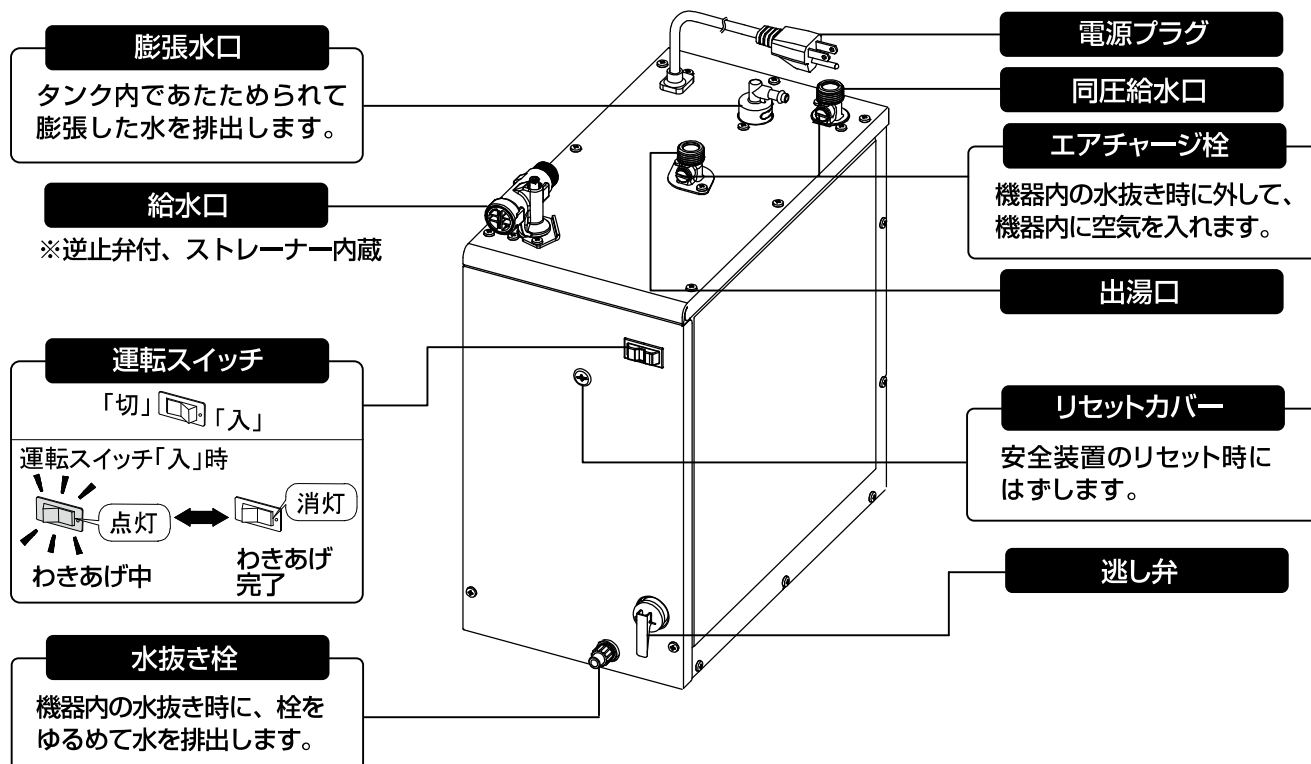
貴店名ならびに引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに
必ずお渡しください。
また、定期的に点検が必要な部品があることをお客さまに必ず
お伝えください。

もくじ

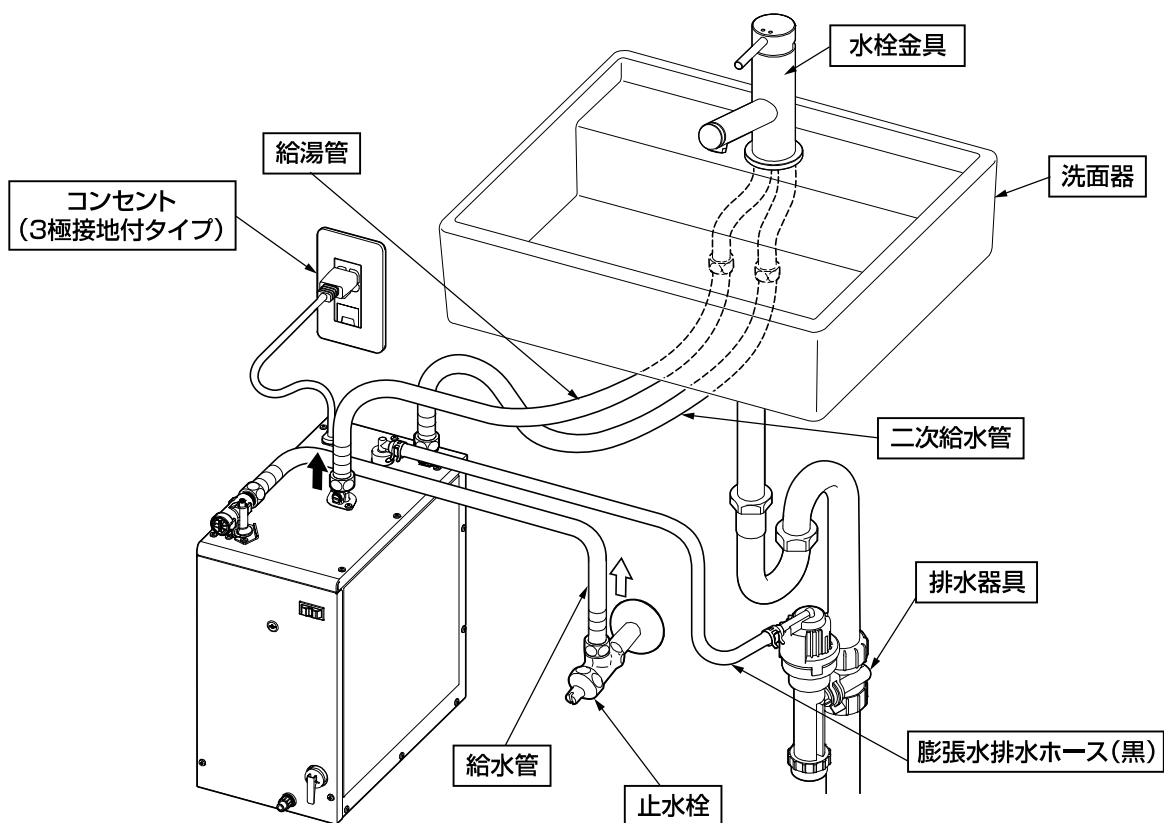
■ 各部のなまえ	1
■ 安全上のご注意	2
■ ご使用前の注意事項	5
■ ご使用方法	7
■ 日常の点検	9
■ 定期的な部品点検のお願い	12
■ 長期間使用しない場合	12
■ 故障かなと思ったら	13
■ アフターサービスについて	15
■ 仕様	16
■ 保証書	裏表紙
■ 問い合わせ先	裏表紙

各部のなまえ

機器本体



配管図例



安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語の説明



警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合。



注意

取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合。

記号の説明



「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。
必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）



禁止

「してはいけません」（一般的な禁止記号です）



指示実行

「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です）



分解禁止

「分解してはいけません！」



「必ずアースを接続しなさい」



「電源プラグを抜きなさい」



警告



禁止

ぬれ手に注意

電源プラグはぬれた手で絶対に触らないでください。
※感電の恐れがあります。



禁止

水かかり厳禁

○屋外には設置されていないことを確認してください。
○屋内でも水がかかったり、表面に結露が生じたりするような湿気の多くなる場所
特に浴室やシャワールームには設置しないでください。
○機器に水をかけたり、機器上部に濡れたものや洗剤等を置いたりしないでください。
※機器内部に液体が入りこんで、機器の故障、火災や感電の原因になります。



分解禁止

分解禁止

修理技術者以外の人、絶対に分解・修理は行わないでください。
※火災や感電の原因になります。



禁止

機器の改造禁止

○内部配線や電源コードの切断・圧着は絶対に行わないでください。
○内部配線や電源コードを補修する必要がある場合は、現場で加工せずに専用補修部品と交換してください。
※火災や感電の原因となります。

警告

	アースの接続 ○設置場所の分電盤等に漏電遮断器が設置されていることを確認してください。 ○アースが必ず接続されていることを確認してください。 ※アース工事がされていない場合や不完全な場合は、感電する恐れがあります。
 指示実行	機器のコンセント 機器用に設置するコンセントは「3極接地付コンセント」をご使用ください。対応するコンセント形状、使用する電源、ヒーター能力を本体の定格銘板で確認し、必ず適したコンセントをご使用ください。また電源プラグの変更は絶対に行わないでください。 ※火災や漏電等の重大故障の原因となることがあります。
 指示実行	ブレーカー作動時の使用中止 本機器とつながった分電盤のブレーカーが作動した場合、使用を中止し、すみやかに修理を依頼してください。 ※本機器に異常がある恐れがあります。作動したブレーカーを入れ直してご使用を続けた場合、火災や漏電等の重大故障の原因となることがあります。
 指示実行	機器使用の条件 使用する電源、ヒーター能力を本体の定格銘板で確認し、必ず適した配線をしてください。 ※適していない電圧や配線に接続すると火災の危険性があります。
 指示実行	機器使用の条件 雷の音が聞こえる場合には使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ※感電の原因になります。
 指示実行	電源プラグは確実に差し込む 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。 ※火災の原因になります。
 禁止	電源コードを傷めない 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っばったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。 また電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。 ※電源コードが破損し、感電・火災の原因となります。
 指示実行	電源プラグのお手入れを 半年に1回程度は電源プラグを抜き、ほこりを除去してください。 ※火災の原因になります。
 禁止	機器使用の条件 この機器は水道水以外の水(水道事業者が供給する上水以外)での使用はできません。 ※早期に機器が破損し、感電・漏水の原因となります。
 指示実行	機器使用の条件 この機器はAC100Vで使用してください。 ※高い電圧に接続すると火災の危険性があります。
 指示実行	高温注意 ○ツートハンドルの混合水栓を使用する際は、水側を先に開けてから湯側を開けてください。閉める時は湯側を先に閉めてください。 ○高温の湯を使用した際は、熱い湯が残っている場合がありますので注意してください。 ○出湯配管に直接手を触れないでください。 ※高温の湯によりヤケドの恐れがあります。

⚠ 注意

 禁止	機器使用の条件 ○この機器は車両、船舶での使用はできません。 ○この機器は太陽熱温水器や、他の給湯機器との接続はできません。 ※機器の故障だけでなく、漏電、漏水などの恐れがあります。 ○この機器は日本国内向けです。国外での使用はできません。
 指示実行	機器使用の条件 この機器は給水圧力0.05～0.75MPa までの範囲でご使用ください。 ※水圧が高い地域に設置した場合、止水時にタンク内の圧力が高くなり、膨張水口から水が噴き出し続ける恐れがあります。
 指示実行	膨張水排水ホース（黒）の接続 膨張水口からの膨張水排水ホース(黒)の接続が確実に行われているか必ず確認してください。 ※漏水の恐れがあります。
 指示実行	飲用注意 機器内に長期間滞留していた水は、飲用に用いず雑用水としてお使いください。 ※長期間滞留していた水となる目安：1日の手洗い人数が48人以下(ZZEV-F12N2、H12V2の場合)
 禁止	空だき禁止 機器内のタンクが満水になっていない場合は、運転スイッチを「入」にしないでください。 ※機器の破損やヤケドの恐れがあります。
 禁止	凍結予防 凍結の恐れがある場合は、機器内の水抜きを行ってください。 ※機器が凍結破損し、漏水する恐れがあります。

ご承知おきいただきたいこと

本機器は、貯湯式です。
 タンク内のお湯を使い切ると、次の湯がわきあがるまで以下の時間が必要です。

製品品番	わきあげ時間	標準出湯量※1
ZZEV-F12N2	約90分 (15→60℃)	約24L
ZZEV-H12V2	約90分 (15→60℃)	約24L (わきあがり温度60℃)
	約140分 (15→85℃)	約39L (わきあがり温度85℃)

※1 水温15℃、出湯温度36℃、出湯量4L/分の標準条件で一度に使用できる湯量

ご使用前の注意事項

確認1. 接地極付コンセントが取り付けられていますか？

品番	定格電圧	定格消費電力	対応コンセント形状
ZZEV-F12N2 ZZEV-H12V2	AC100V	450W	

警告

- 接地極のないコンセントが設置されている場合は、コンセントを付け替えてください。
 - 分電盤に漏電遮断器が設置されていることを確認してください。
- ※故障や、感電・火災の原因になります。

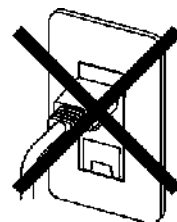


確認2. 電源プラグはコンセントから抜いていますか？

- 電源プラグがコンセントに接続されていれば抜きます。

注意

機器内のタンクが満水になっていない場合は、
電源プラグを差し込まないでください。
※機器の破損やヤケドの恐れがあります。



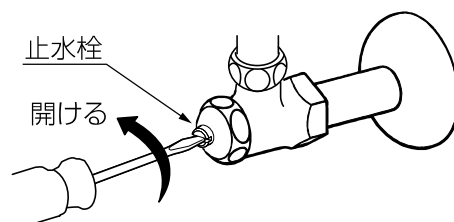
タンクへの給水手順

⚠ 注意

機器内のタンクが満水になっていない場合は、運転スイッチを「入」にしないでください。
※機器の破損やヤケドの恐れがあります。



- ① 水抜き栓、エアチャージ栓が閉まっていることを確認する。
- ② 止水栓を開ける。

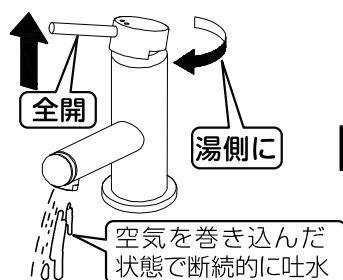


- ③ 水栓金具の湯側を全開にして吐水する。

水の出方が安定するまで続けてください。

混合水栓の場合

<満水になっていない状態>



<満水の状態>

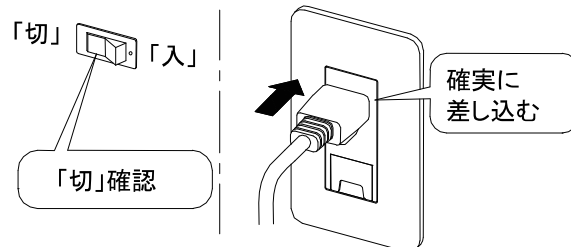


タンクが満水になるまで
時間がかかります。
約3分

- ④ 止水栓で流量を調整する。
洗面器から水ハネしたり、オーバーフローしたりしないように調整します。
- ⑤ (混合水栓の場合) 水栓金具の水側についても同様の操作を行う。
- ⑥ 水栓金具を閉め、配管各部に漏れがないか確認する。
- ⑦ 運転スイッチが「切」になっていることを確認して
電源プラグをコンセントへ差し込む。

⚠ 注意

電源プラグはコンセントに根元まで
確実に差し込んでください。
※火災の原因になります。



ご使用方法

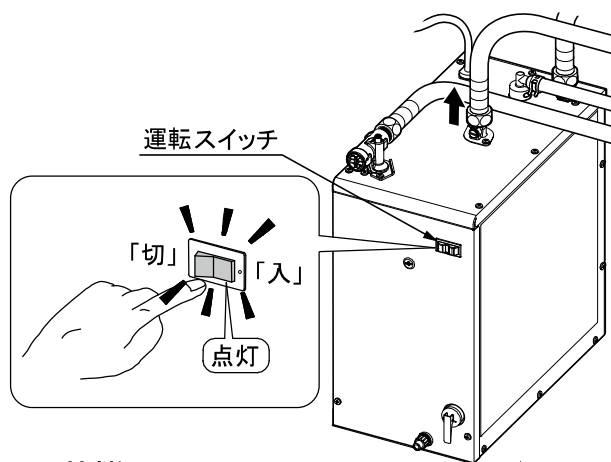
お湯をわかす

- 運転スイッチを「入」にする。
通電ランプが点灯し、わか上げが始まります。

わか上げが完了するまで時間がかかります。
(詳しくはP.4参照)

⚠ 注意

混合水栓との組合せ時に、湯を使用する際は必ず水を出してから、湯を出して温度を調節してください。
閉める時は、必ず湯側を先に閉めてください。
※ヤケドの恐れがあります。



- わか上げが完了したら、通電ランプが消灯し、お湯が使える状態になる。
- お湯を使用してタンク内の湯温が下がると、通電ランプが点灯し、再びヒーターに通電される。

■ 日常の使用

- 湯を使用する時期は運転スイッチを「入」のままにしてください。
- 1週間以上使用しない場合や、夏場で湯が不要な場合は運転スイッチを「切」にしてください。
再度使用を始める前に、タンク容量の2倍程度通水し、タンク内の水を入れ替えてから運転スイッチを「入」にしてください。

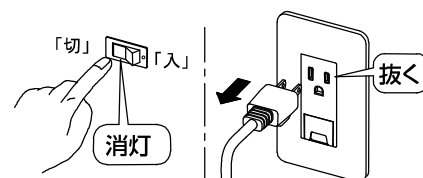
安全装置のリセット方法 (通電ランプが点灯しない場合)

空だき等の原因で安全装置が作動した可能性があります。
下記の手順にしたがって、安全装置をリセットしてください。

- ① 運転スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
※電源プラグを抜く前に運転スイッチを「切」にしてください。

⚠ 注意

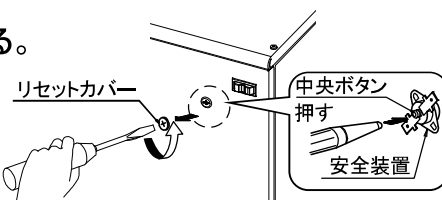
必ず電源プラグをコンセントから抜いてから作業を行ってください。
※感電の恐れがあります。



- ② タンクへ給水されているか確認する。
されていない場合、6ページ「タンクへの給水手順」に従い、給水する。
- ③ リセットカバーをドライバーで取り外し、安全装置の中央ボタンを押す。
ボールペンの先などで、安全装置の中央ボタンを押します。
- ④ 取外しと逆の手順でドライバーを用いリセットカバーを取り付ける。
取付後、リセットカバーが取り付けられていることを確認してください。

【取外し時、取付け時の注意】

取外し時：リセットカバーを半時計方向に回すと、約1回転で外れます。
取付け時：リセットカバーを時計方向に回すと、約1回転で取り付きます。
※リセットカバーの締め込みすぎに注意してください。



再使用後、再び安全装置が作動した場合は、機器の使用を中止し、
すみやかに 販売店またはクリナップカスタマーセンターに修理を依頼してください。

わきあがり温度の切替について(ZZEV-H12V2の場合)

この機器は、わきあがり温度を切り替えることができます。
 (工場出荷時は、わきあがり温度が60℃に設定されています。)
 より多くの湯を使用したい場合等に対応できるように、わきあがり温度を85℃に切り替えることができます。
 85℃に切り替えた場合、高温の湯に注意してください。



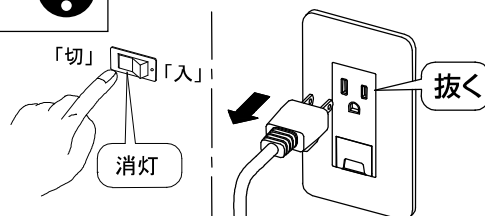
注意

わきあがり温度の切替作業は、工事店様等専門の方に依頼してください。
 ※手順に従わないと、感電のおそれがあります。



【参考】設定温度の切替え手順

①運転スイッチを「切」にして、
 電源プラグをコンセントから抜きます。



②前扉の取付ねじ（2ヶ所）を取り外し、前扉を開けます。



注意

前扉を開ける前に必ず運転スイッチを「切」にして
 コンセントから電源プラグを抜いてください。
 ※感電の恐れがあります。

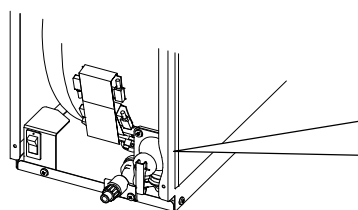
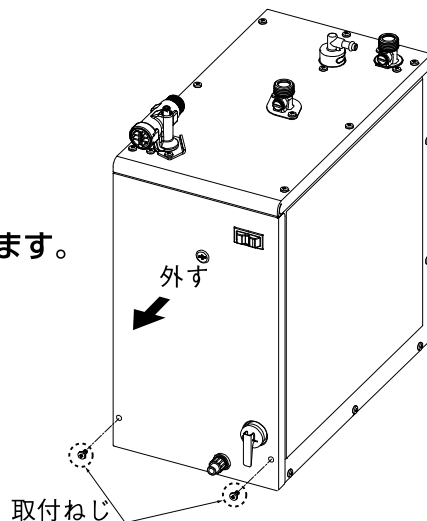


③わきあがり温度切替スイッチを設定したい温度に切り替えます。
 (設定したい温度側を押します)

お買い上げ直後の設定温度は低温(60℃)です。

※1 標準出湯量は低温(60℃)で約24L、
 高温(85℃)で約39Lとなります。
 洗髪に使用のお湯の量は、通常では約15L(目安)です。

※1:水温 15℃、出湯温度 36℃、出湯量 4L/min の条件で一度に使用できるお湯の量です。

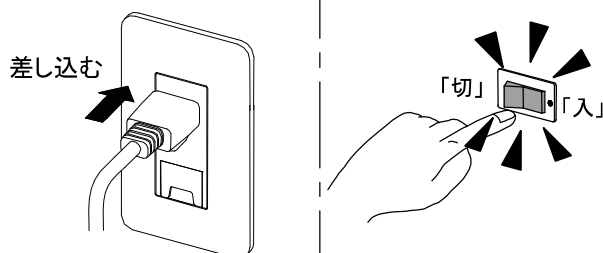


わきあがり温度切替スイッチ

わきあがり温度を高温(85℃)、
 低温(60℃)のどちらかに切り替えます。
 ※スイッチに丸印がついているほうが
 低温(60℃)です。
 ※初期設定は低温(60℃)です。

④わきあがり温度を設定したら、②と逆の手順で前扉を閉めます。

⑤電源プラグをコンセントに差し込み、運転スイッチを「入」にします。



日常の点検

⚠ 注意



必ず運転スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて行う。
※感電の恐れがあります。



次のものは使用しない。

- ・酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類
 - ・ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコールなどの溶剤や油類
 - ・クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
- ※機器の変色や破損の原因になります。

機器回りの漏水点検(日常)

機器、各配管とその接続部分は、長期間の使用により漏水する場合があります。接続部分や機器の下面から漏水していないか日常的に点検してください。漏水を発見した場合は、すぐに止水栓を閉め、お買い求めの販売店またはクリナップカスタマーセンターへご連絡ください。

機器周りの環境(日常)

機器上部にぬれたものや洗剤などが置かれていないか確認してください。置かれている場合は、ただちに取り除いてください。

タンク内の掃除(年1回程度)

長期間の使用でタンク内に汚れがたまる場合があります。機器内の水抜きと給水をくり返して掃除してください。

6、10 ページ参照

機器の掃除(日常)

通常は乾いた布で拭いてください。汚れがひどいときは、適量に薄めた中性洗剤を染み込ませた布で拭き取ってください。

また洗剤は確実に拭き取ってください。

※給湯配管まわりをお手入れする場合は、配管が冷えてから行ってください。ヤケドの原因になります。

※ナイロンタワシ、ステンスタワシ、ブラシなどは使用しないでください。キズの原因になります。

ストレーナーの掃除 (湯量が少なくなったら)

機器の設置初期や長期間使用している間に配管内を流れてきたゴミがストレーナーに詰まってお湯や水の出が悪くなる場合があります。

お湯や水の出が悪くなったらストレーナーの掃除を行ってください。

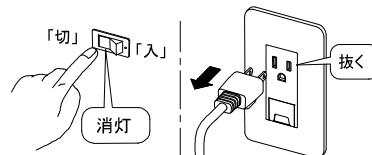
11 ページ参照

機器内の水抜き方法

長期間、機器の使用をしない場合(特にその間に凍結の恐れがある場合は必ず)、下記の手順に従って、機器および排水器具の水抜きを行ってください。

■機器内の水抜き

- ①運転スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜きます。



- ②水栓金具のお湯側を全開にし、吐水が水になるまで流し続けます。

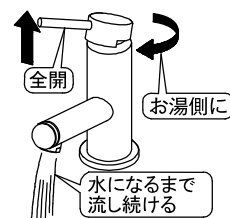


注意

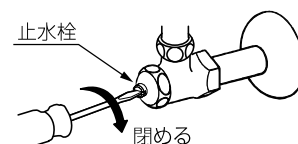


機器内のお湯を出し切る。

※機器内にお湯が残っていると水抜き時にヤケドをする恐れがあります。



- ③水栓金具を開けたまま、手回しマイナスドライバーで止水栓を閉めます。



- ④付属の排水用ビニールホース(透明)を水抜き栓に差し込み、反対側はトレイなどで受けます。

- ⑤水抜き栓を開けます。

※水抜き栓を左に回します。固くて回しにくい場合はペンチなどを使用してください。



注意



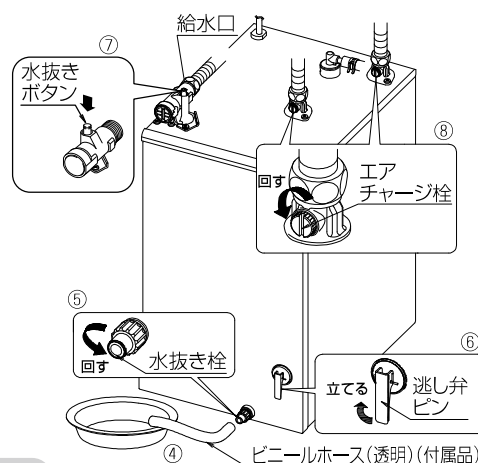
必ず機器内が水になっていることを確認してから水抜き栓を開ける。

※高温のお湯でヤケドをする恐れがあります。

- ⑥逃し弁ピンを立てます。

- ⑦給水口の水抜きボタンを押します。

- ⑧エアチャージ栓を開け、排水します。



水抜き栓を開けてからエアチャージ栓を開けてください。

※水抜き栓を閉めた状態でエアチャージ栓を開けると、エアチャージ栓から水が出てきます。

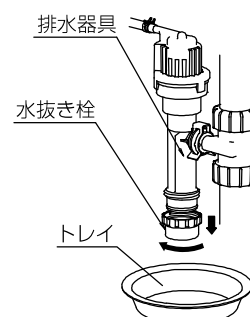
- ⑨排水終了後、水抜き栓、エアチャージ栓、逃し弁ピンを元に戻します。

■排水器具の水抜き

- 排水器具の水抜き栓を開けます。

※水抜き前には、排水器具下部に水を受けるトレイなどを準備してください。

※水抜き後には、必ず水抜き栓を取り付けてください。



ストレーナーの掃除方法(湯量が少なくなったら)

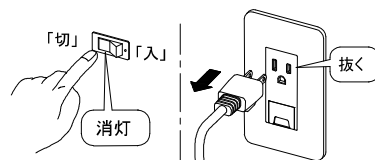
機器の設置初期や、長期間使用している間に、配管内を流れてきたゴミがストレーナーに詰まってお湯や水の出が悪くなることがあります。お湯や水の出が悪くなったら、10ページ「機器内の水抜き方法」に従って、水を抜いた後に、ストレーナーの掃除を行ってください。

- ①運転スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜きます。

⚠ 注意



必ず電源プラグをコンセントから抜いて作業を行う。
※感電の恐れがあります。

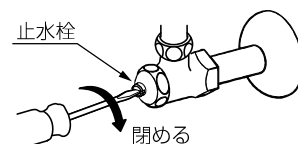


- ②手回しマイナスドライバーで止水栓を閉めます。

⚠ 注意

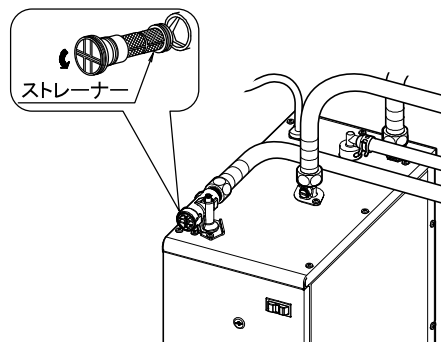


必ず止水栓を閉める。
※漏水の恐れがあります。



- ③手回しマイナスドライバーでストレーナーを取り外します。

※少量の水がこぼれる恐れがあるので、タオルなどをあてて取り外してください。



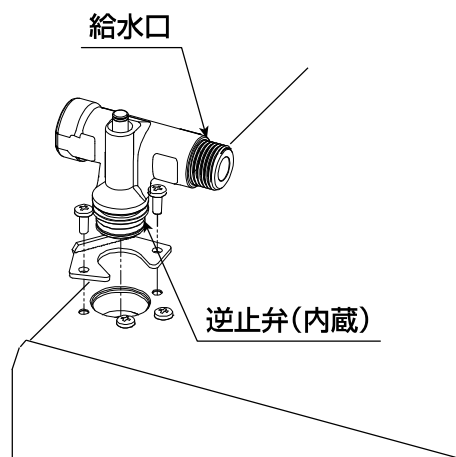
- ③ストレーナーの網目に詰まったゴミをブラシなどで取り除き、水洗いをします。

- ④取外しと逆の手順でストレーナーを取り付けます。

掃除完了後、ストレーナーは確実に取り付け、5ページからの「ご使用前の注意事項」に従って通水し、水漏れのないことを確認してください。

※不明な点がございましたら、クリナップカスタマーセンターにご相談ください。

定期的な部品点検のお願い



●部品点検について

給水用具(逆流防止装置)を内蔵している機器は安全・快適にお使いいただくために、社団法人日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に基づき、4～6年に1回程度の点検を受けることをお勧めします。

●摩耗・劣化する部品交換について

部品が摩耗・劣化すると水漏れなどの原因になりますので、交換が必要です。

- ・交換時期の目安：4～6年
- ・摩耗・劣化する部品の例：減圧弁、逃し弁、パッキン、Oリング、電装品など

点検・交換はお求めの取扱店またはクリナップカスタマーセンターにご相談ください。

冬期凍結の恐れがある場合

積雪の多い地方だけでなく、暖かい地域でも思いもよらぬ冷え込みで凍結事故が発生する場合があります。凍結する恐れがある場合は、10ページ「機器内の水抜き方法」に従って、水を抜いてください。

⚠ 注意



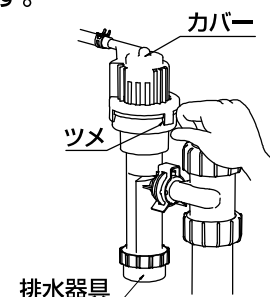
室温が0℃以下になると考えられるときは、機器の水抜きを行う。
水抜きを行う前に、空だき防止のため、運転スイッチを「切」にして、電源プラグを抜く。
※機器の漏水や破損の原因になります。

長期間使用しない場合

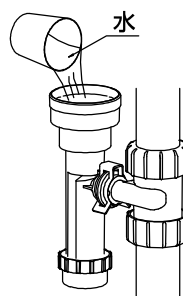
- ① 10ページ「機器内の水抜き方法」に従い、機器内の水を抜いてください。
- ② 定期的に、排水器具内のトラップ部に水を補給してください。
※機器の電源を切ると、排水器具内のトラップ部が封水切れを起こし、臭気が発生することがあります。

【トラップ部への水の補給手順】

- ① 排水器具のカバーを取り外す。
ツメ3ヶ所を外します。



- ② コップ等でトラップ部に水を補給する。



故障かなとおもったら

故障かなと思ったら、まずは下記項目をご覧になり、処置方法を試してみてください。
確認しても故障が直らない場合は、販売店またはクリナップカスタマーセンターへご相談ください。

⚠ 注意

修理技術者以外の方は、絶対に分解、改造は行わないでください。
※火災や感電の原因になります。



お湯が出ない、お湯にならない、お湯がぬるい

原因	処置方法
止水栓は開いていますか？	止水栓を開けてください。6 ページ
元電源は入っていますか？	分電盤のブレーカーを「入」にしてください。
分電盤のブレーカーが作動していませんか？	機器の使用を中止し、取扱店またはクリナップカスタマーセンターへご相談ください。
電源プラグは確実に差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。6 ページ
空だきして安全装置が働いていませんか？	安全装置をリセットしてください。7 ページ
運転スイッチが「切」になっていませんか？	運転スイッチを「入」にしてください。7 ページ

流量が少ない

原因	処置方法
止水栓が十分に開かれていますか？	止水栓を開けてください。6 ページ
断水していませんか？	断水の確認をしてください。
機器のストレーナーが詰まっていますか？	ストレーナーを掃除してください。11 ページ
水栓金具の吐水口が詰まっていますか？	水栓金具の吐水口を掃除してください。

漏水している

原因	処置方法
電気温水器本体から漏水していますか？	取扱店またはクリナップカスタマーセンターへご相談ください。
配管接続部から漏水していますか？	締め直すことができる部分は締め直してください。それ以外は止水栓を閉め、修理依頼をしてください。

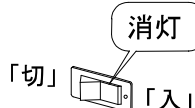
お湯が汚れている

原因	処置方法
タンク内が汚れていませんか？	タンク内を掃除してください。9 ページ

次の場合は故障ではありません

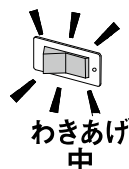
こんなときは

運転スイッチを「入」にしているのに
通電ランプが点灯していない。



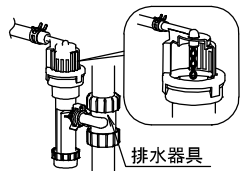
タンク内の水がわきあがると、ヒーターの通電を停止するため
スイッチ部が消灯します。

タンク内の湯温が下がる、ヒーターの通電を開始するため
スイッチ部が点灯します。



7 ページ
参照

運転スイッチを「入」にしたときに
排水器具からポタポタと水が出る。



タンク内の水は温められると、膨張して体積が増えます。
その膨張した水を排水器具から排出しており、異常では
ありません。

お湯の量が少ない。

本機器は、タンク破損防止のために減圧弁を内蔵し、水圧を
下げています。

お湯の温度が低くなる。

タンク内のお湯がなくなったためと考えられます。
お湯がなくなると、再度水のわきあげに時間が
かかります。

4 ページ
参照

出てくるお湯ににおいがする。

水道水中に含まれるにおい成分(カルキ臭)などが加熱され、
においが感じられることがあります。使い始めはプラスチック
のにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくな
ります。

混合水栓の水側を開いたときに
あたたかい水が出る。

タンク内の水をわかしあげる際に、給水配管の水に若干熱が
伝わるためです。

本体が熱くなっている。

通常機器外装部の表面温度は、約50℃程度まで上昇します。

機器から異音がする。

お湯のわきあがり近くなると、機器内部からお湯がわいて
いる音がする場合がありますが、異常ではありません。

アフターサービスについて

1.修理を依頼される前に

使用していて、故障ではないかと思われたら、13、14ページの「故障かなとおもったら」、「次のような場合は故障ではありません」を参照してください。

2.保証書をご覧ください

- 本製品の保証期間はお取付日から1年間です。
- この取扱説明書の最後のページが保証書になっています。お取付日、取扱店名などの記入をお確かめのうえ大切に保管してください。
- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3.修理を依頼されるとき

<保証期間中の修理>

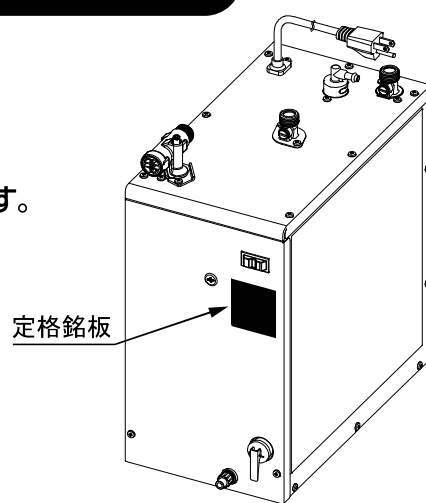
- ・修理に際しては、保証書をご提示ください。
- ・保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

<保証期間経過後の修理>

- ・修理すれば使用できる商品については、有料にて修理させていただきます。
- ・修理料金は「技術料」+「出張料」+「部品代」で構成されています。

<連絡していただきたい内容>

- 1 ご住所・ご氏名・電話番号
- 2 商品名・品番・取付年月日
(機器本体の定格銘板をご覧ください)
- 3 故障内容・異常の状況をできるだけ詳しく
- 4 訪問ご希望日・お宅までの道順



※お客さまからご連絡いただく氏名や住所等の個人情報は、商品の点検修理にのみに利用し管理いたします。
なお、これらの業務に携わる協力会社へもお客さまの個人情報を開示することがありますが、弊社と同等の管理を行われます。

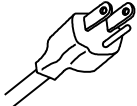
4.部品の保有期間について

この機器の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6年です。
この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。
保有期間が経過した後でも、故障個所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。
※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.修理のご依頼は

お買い求めの販売店、または
クリナップ カスタマーセンターまで
TEL ☎ 0120-126-174

仕様

製品品番		ZZEV-F12N2	ZZEV-H12V2
外形寸法(幅×奥行×高さ)		195mm×370mm×396mm	
本体質量(満水時)		約7Kg(約19Kg)	
給水方式		先止め式(減圧弁、逃し弁内蔵)	
使用水压※1		0.05MPa(流動圧)～0.75MPa(静水压)	
減圧弁設定圧力		0.08MPa	
安全弁設定圧力		吹き始め：0.097MPa 吹き止り：0.090MPa	
電源コード・プラグ形状		 有効長さ 1.5m	
電気 定格	電源電圧	AC100V(50/60Hz)	
	消費電力	450W	
タンク	容量	約12L	
	材質	特殊ステンレス鋼板	
わかあがり温度		約60℃	約60℃/約85℃切替
出湯温度		約60℃	約60℃/約85℃切替
わかあがり時間		約90分(15→60℃)	約90分(15→60℃) 約140分(15→85℃)
発熱体	構造	シースヒーター	
	容量	450W	
自動温度調節器		バイメタル方式(自動復帰式)	
温度過昇防止器		バイメタル方式(手動復帰式)	
標準出湯量 ※2		約24L	約24L(わかあがり温度60℃) 約39L(わかあがり温度85℃)
使用可能雰囲気温度		0～40℃(ただし凍結しないこと)	

※1：自動水栓と組み合わせる場合は、0.1MPa(流動圧)～0.75MPa(静水压)となります。

※2：水温15℃、出湯温度36℃、出湯量4L/分の標準条件で一度に使用できるお湯の量です。

特定電気用品の適合性検査証明

本製品は、電気用品安全法第9条の規定に基づき、特定電気用品の適合性検査証明を受けています。

MEMO

保証書

◎ 関連機器用

シリーズ・品番	ZZEV-F12N2/ZZEV-H12V2			出張修理
保証期間	取付・設置日から1年間	★取付・設置日	年 月 日	
★お客様	ご住所			
	お名前	様 TEL ()		
★販売店	住所 店名	TEL ()		⑧ またはサイン

ご販売店様へ 上記★印欄は必ず記入してお渡しください。

無料修理規定

★印欄に記入がない場合は、商品に貼付されている検査済証に記載のロットNo.などから確認できる製造年月日により、保証期間の開始日を認定させていただきます。

本保証書は、取付・設置日から本保証書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は無料修理になりますので、修理に際しては必ず本保証書をご提示ください。

2. 修理が保証期間中の無料修理に該当するかどうか、また、アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

3. ご転居の場合の修理依頼先は、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

4. 保証期間内でも次の場合には、原則として有料にさせていただきます。

- (1) 使用上の故意・過失または不適切な修理や、改造による故障および損傷。
- (2) 消耗部品(照明の管球、グローランプ、パッキンなど)の取り替えや修理、ストレーナーのゴミづまりなどによる故障および損傷。
- (3) お買い上げ後の取付・設置場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
- (4) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)による故障および損傷。
- (5) 車両、船舶などに取付・設置された場合に生じる故障および損傷。
- (6) 仕上げの傷などで、お引き渡し時に申し出がなかったもの。
- (7) 瑕疵によらない自然の損耗、サビ、カビ、変質、変色、その他類似の事由による場合。
- (8) 維持管理の不備による汚れ、サビ、給水管、排水管のつまりなどの不具合。
例えば、塩素系の洗剤、漂白剤、ヌメリ取り剤の使用によるシンク、カウンターのサビや腐食。
- (9) 第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合。
例えば、ハウスクリーニング業者が指定の洗剤以外のクリーニング剤を使用してシンク、カウンター、扉などに変色や腐食が生じた場合、また、禁止されている方法で洗浄剤などを噴霧あるいは塗布したことによって機器の作動不良が生じた場合。
ならびに、浄化槽や洗浄剤から発生するガスによるシンクや金属部品の腐食。
- (10) タバコの火、商品を傷める薬品(有機溶剤、塩素系洗剤、強酸、強アルカリ性洗剤など)の使用により、発生した損傷。
- (11) 犬・猫・鳥・鼠などの小動物や虫などの害に起因する故障および損傷。
- (12) 取付・設置説明書に記載された方法以外の取付・設置、または工事内容に起因する故障および損傷。
- (13) 建築躯体の変形(強度不足、ゆがみ)など商品以外の不具合に起因する故障および損傷。
- (14) 異常電圧や指定外の燃料・電源(電圧・周波数)の使用および異常水質による故障および損傷。
- (15) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。
- (16) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
- (17) 取付・設置完了後、引き渡し日までの間の管理などの不備による故障および損傷。
- (18) 保証期間経過後に申し出があった、もしくは、保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった故障および損傷。
- (19) 本保証書のご提示がない場合。
- (20) 本保証書に取付・設置年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合(領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません)、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (21) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費。

5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

6. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※本保証書は、明示した期間、条件の基において無料修理をお約束するものです。

したがって、本保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※修理記録(年月日、修理内容、修理者名など)については、修理の際に修理伝票をお渡しいたしますので、大切に保管してください。

ご相談窓口 : クリナップカスタマーセンター TEL 0120-126-174

クリナップ株式会社

東京都荒川区西日暮里6-22-22 〒116-8587 TEL 03(3894)4771

● 廃棄処分のしかた

この商品を廃棄処分する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

● アフターサービスのご用命

ご使用にあたってご不明な点や、お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または下記クリナップカスタマーセンターまでお問い合わせください。

● アフターサービスのご用命

●お電話でのご用命 ☎0120-126-174 クリナップカスタマーセンター ●インターネット窓口(クリナップホームページ内) https://cleanup.jp/support/ 📱 右のQRコードで【お客様サポートサイト】へ	通話料 無料 受付時間: 9:00～18:00 *ただし、1月1日(元日)はお休みさせていただきます。 *諸般の事情により営業時間に変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。 *ご依頼の際は、以下の内容をお知らせください。 ●検査済証の機種名・CSNo.・ロットNo. ●症状 ●ご購入年月日 ●お名前・ご住所・お電話番号
--	--

※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

お電話は、内容の確認と商品機能やサービスの質の向上などを目的として、記録・録音させていただくことがあります。
あらかじめご了承ください。なお、個人情報保護方針は<http://cleanup.jp/>に公表しております。

レンジフードフィルターなどの 訪問販売に関するご注意

クリナップの名前をかたって、レンジフードの交換用フィルターなどを訪問販売したり、電話で注文を取ろうとする業者がありますが、当社とは一切関係ございませんので十分ご注意ください。

クリナップ®株式会社

〒116-8587 東京都荒川区西日暮里 6-22-22

ZZEV-F12N2、ZZEV-H12V2

GEH-0150(21020)



梱包袋（本体、取扱説明書、取付・設置説明書）